

碧南市監査委員公表第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、総務部、市民協働部、会計課、監査委員事務局の令和4年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表する。

令和5年2月1日

碧南市監査委員 小 林 尚

碧南市監査委員 沓 名 宏

令和4年度
定期監査報告書

総務部
市民協働部
会計課
監査委員事務局

碧南市監査委員

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した定期監査は、同条第9項の規定によりその結果を報告する。

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項及び碧南市監査基準第4条第1項第1号の規定により実施する監査

2 監査の対象

総務部 秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課
市民協働部 地域協働課、防災課、税務課、市民課
会計課
監査委員事務局

3 監査の着眼点

- (1) 収入及び支出事務については、調定及び収納事務並びに支出負担行為は法令、予算等の定めに従って適正に処理されているか。
- (2) 契約事務については、見積書等関係書類及び帳簿は确实かつ的確に整備されているか。また、契約の方法が随意契約による場合、その理由は適正か。
- (3) 財産管理事務については、購入された備品等は適切に管理されているか。また、不用品等の処理は適正に行われているか。
- (4) 準公金の管理は適切であるか。
- (5) 前回の定期監査で指摘を受けた課題について改善されているか。

4 監査の主な実施内容

定期監査資料に基づき、予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を行った。
その際、軽易な事務誤り等については、関係職員へ訂正するよう注意するとともに、回答を必要とする確認事項等がある場合、監査日までに回答を求め、事務改善が必要である場合は、監査日において関係職員に今後の事務改善を求めた。

5 監査等の実施場所及び日程

監査対象部課		実施日	実施場所
市民協働部	地域協働課、防災課、税務課、市民課	令和4年12月2日	監査委員室
総務部	秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課	令和4年12月26日	
会計課			
監査委員事務局			

6 監査の方法

財務事務において執行された事務が、関係法令の趣旨に則って適正に処理されているかについて、あらかじめ提出のあった定期監査資料に基づき、事務の経済性・効率性を確保するため補助職員に予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を命ずるとともに関係職員より所掌事務の執行状況等の説明を求め実施した。

7 監査の範囲

令和4年4月1日から10月末日までの間における財務事務の執行

8 監査の結果

〈秘書情報課〉

秘書、儀式、表彰、人件費の管理、職員の採用・異動・評価・福利厚生・研修、コンピュータの利用計画・運用管理、システム全体の管理等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意をしたので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

秘書情報課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
国庫支出 金	総務費国庫補助金	12,570	0	0	0	0.0

諸収入	雑入	20,106	4,018	4,017	1	20.0
合 計		32,676	4,018	4,017	1	12.3

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	秘書管理費	6,215	2,909	3,306	46.8
	人事管理費	947,363	424,094	523,269	44.8
	電算管理費	262,511	215,035	47,476	81.9
合 計		1,216,089	642,038	574,051	52.8

(注) 一般、特別会計の人件費について管理するが記載はしていない。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

会計年度任用職員人件費 391,774 千円

行政情報系システム運用事業 使用料・賃借料 165,498 千円

などである。

(4) 財産管理

秘書情報課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈経営企画課〉

総合計画・実施計画の策定及び推進、庁内連絡会議、総合調整、市政の啓発及び宣伝、ふるさと応援寄附金、シティプロモーション、各種統計調査等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意をしたので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、

予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

経営企画課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
国庫支出金	総務費国庫補助金	227,828	131,988	131,988	0	57.9
	総務費委託金	86	86	86	0	100.0
県支出金	総務費県補助金	1,811	0	0	0	0.0
	総務費県委託金	1,559	546	546	0	35.0
	移譲事務交付金	1,308	820	820	0	62.7
財産収入	利子及び配当金	778	773	773	0	99.4
寄附金	総務費寄附金	3,000,000	996,843	995,411	1,432	33.2
諸収入	雑入	2,728	3,356	3,356	0	123.0
合 計		3,236,098	1,134,412	1,132,980	1,432	35.0

収入済額の主なものは、

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 131,988 千円

ふるさと応援寄附金 995,411 千円

などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	企画費	7,542	6,051	1,491	80.2
	広報広聴費	1,788,973	651,093	1,137,880	36.4
	統計調査総務費	648	584	64	90.1

合 計	1, 797, 163	657, 728	1, 139, 435	36. 6
-----	-------------	----------	-------------	-------

(注) 経営企画課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

ふるさと応援寄附金事業 委託料	459, 731 千円
ふるさと応援寄附金事業 役務費	93, 450 千円
ふるさと応援寄附金事後管理事業 委託料	52, 508 千円

などである。

(4) 財産管理

経営企画課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈行政課〉

例規制定、選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会の事務、情報公開、文書管理、財政の企画調整、予算の編成及び執行管理、市債の総括、決算統計調査に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

行政課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・%）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
地方譲与 税	地方揮発油譲与税	51,000	13,439	13,439	0	26.4
	自動車重量譲与税	141,000	37,084	37,084	0	26.3
	森林環境譲与税	7,524	3,789	3,789	0	50.4
利子割交付金	利子割交付金	5,000	2,499	2,499	0	50.0
配当割交付金	配当割交付金	73,000	25,531	25,531	0	35.0
株式等譲渡所得割交付金	株式等譲渡所得割交付金	54,000	0	0	0	0.0
法人事業税交付金	法人事業税交付金	280,000	189,073	189,073	0	67.5
地方消費税交付金	地方消費税交付金	1,710,000	987,367	987,367	0	57.7
環境性能割交付金	環境性能割交付金	56,000	13,450	13,450	0	24.0
地方特例交付金	地方特例交付金 (減収補てん特例交付金)	84,000	116,472	116,472	0	138.7
	新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補填特別交付金	9,341	0	0	0	0.0
地方交付税	地方交付税	33,000	0	0	0	0.0
交通安全対策特別交付金	交通安全対策特別交付金	12,000	5,014	5,014	0	41.8
使用料及び手数料	総務費手数料	1	0	0	0	0.0
県支出金	総務費委託金	70,097	17,945	17,845	100	25.5
財産収入	利子及び配当金	6,545	272	179	93	2.7
	財産売払収入	1	0	0	0	0.0
寄附金	総務費寄附金	1	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	231,905	0	0	0	0.0
繰越金	繰越金	2,868,922	2,868,923	2,868,923	0	100.0
諸収入	市預金利子	79	16	16	0	20.3
	雑入	32,721	50	44	6	0.1
市債	総務債	41,200	0	0	0	0.0
	民生債	8,800	0	0	0	0.0
	農林水産業債	36,500	0	0	0	0.0

	土木債	550,900	3,300	3,300	0	0.6
	公営住宅債	42,600	0	0	0	0.0
	教育債	541,700	0	0	0	0.0
合 計		6,947,837	4,284,224	4,284,025	199	61.7

収入済額の主なものは、

法人事業税交付金 189,073 千円

地方消費税交付金 987,367 千円

繰越金（繰越明許費を含む） 2,868,924 千円

などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	一般管理費	38,229	15,910	22,319	41.6
	財政管理費	11,046	3,771	7,275	34.1
	選挙管理委員会費	2,080	891	1,189	42.8
	愛知県議会議員一般 選挙費	5,193	0	5,193	0.0
	愛知県知事選挙費	27,905	0	27,905	0.0
	参議院議員通常選挙 費	36,994	30,449	6,545	82.3
衛生費	上水道費	4,814	0	4,814	0.0
	病院費	2,100,279	1,037,617	1,062,662	49.4
土木費	都市下水路費	1,785,959	1,785,959	0	100.0
災害復旧費	公共施設災害復旧費	20,000	0	20,000	0.0
公債費	元金	1,162,646	586,289	576,357	50.4
	利子	27,574	12,186	15,388	44.2
予備費	予備費	31,190	0	31,190	0.0
合 計		5,253,909	3,473,072	1,780,837	66.1

(注) 行政課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

病院事業会計負担金 1,037,617 千円

下水道事業会計負担金 1,639,839 千円

市債償還金（元金）

586,290 千円

などである。

(4) 財産管理

行政課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈資産活用課〉

工業用地の確保、市有財産の有効活用、土地開発公社、公共施設等総合管理計画、庁舎及び庁用車両の管理・運行、建設工事・委託・物品の入札及び契約、指名願いの資格審査、建設工事の検査・指導に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

資産活用課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
使用料及び手数料	総務費使用料	1,025	1,116	1,111	5	108.4
県支出金	総務費県補助金	12	0	0	0	0.0

財産収入	財産貸付収入	21,706	6,221	5,470	751	25.2
	利子及び配当金	8,165	8,624	8,624	0	105.6
	財産売払収入	99,469	93,485	93,485	0	94.0
繰入金	基金繰入金	196,507	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	20,110	8,784	5,804	2,980	28.9
合 計		346,994	118,230	114,494	3,736	33.0

収入済額の主なものは、

財産売払収入(合計5筆 1,748.5㎡ 93,308,864円) 93,309 千円
である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	財産管理費	420,968	310,931	209,305	73.9
	開発推進費	5,102	3,942	560	77.3
合 計		426,070	314,873	209,865	73.9

(注) 資産活用課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

財務事務全庁管理事業 使用料及び賃借料 96,447 千円
庁舎維持管理事業 需用費 30,931 千円
庁舎維持管理事業 委託料 75,567 千円
庁舎維持管理臨時事業 工事請負費 41,993 千円

などである。

(4) 財産管理

資産活用課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈地域協働課〉

地域協働の推進、地域まちづくり計画の調整及び推進、連絡委員、市民活動センター、市民憲章の推進、国際交流・姉妹都市及び友好都市の交流、男女共同参画推進、市民まつり、地域イベント、多文化共生の推進、交通安全推進、防犯に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、一部事務執行等で改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

補助金交付をする際は、補助基金交付規程に基づき、適切な交付率、交付額にて執行すること。

また、交付決定通知等には公印を押印する等、碧南市公文書管理規程に基づき、適切な文書処理をすること。

その他、軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

地域協働課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
国庫支出金	総務費国庫補助金	8,637	137	137	0	1.6
県支出金	総務費県補助金	1	0	0	0	0.0
財産収入	利子及び配当金	329	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	4,033	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	2,500	0	0	0	0.0
合 計		15,500	137	137	0	0.9

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	姉妹友好都市費	3,005	2,723	282	90.6
	市民協働費	169,779	161,398	8,381	95.1
	交通安全対策費	96,194	70,244	25,950	73.0
合 計		268,978	234,365	34,613	87.1

(注) 地域協働課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

連絡委員会等運営事業 委託料	45,669 千円
地域振興事務事業 補助金	39,976 千円
区民館等運営事業 補助金	32,517 千円
市民活動推進事業 委託料	18,549 千円
交通安全施設・防犯灯維持管理事業 電気料	27,909 千円

などである。

(4) 財産管理

地域協働課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈防災課〉

防災、各種防災計画、消防団及び消防予備隊、防災意識の普及及び啓発、国民保護法、防災対策の備蓄品、自主防災組織、水防を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めたが、一部事務執行等で改善すべき点があった。

(2) 指摘項目（注意事項）

補助金交付決定通知等には公印を押印する等、碧南市公文書管理規程に基づき、適切な文書処理をすること。

その他、軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

防災課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉 令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
県支出金	消防費県補助金	16,832	16,671	0	16,671	0.0
諸収入	雑入	9,115	8,745	8,731	14	95.8
合 計		25,947	25,416	8,731	16,685	33.6

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
消防費	消防費	1,116,291	1,079,889	36,402	96.7
	水防費	1,864	1,305	559	70.0
	防災費	43,873	22,986	20,887	52.4
合 計		1,162,028	1,104,180	57,848	95.0

(注) 防災課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

衣浦東部広域連合分担金（共通経費分）	930,293 千円
衣浦東部広域連合分担金（単独経費分）	110,283 千円
石油貯蔵施設立地対策費等交付金事業 備品購入費	13,970 千円

などである。

(4) 財産管理

防災課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈税務課〉

固定資産評価、市民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税及びたばこ税の賦課・減免・徴収・還付・督促、コンビニ納付、差し押え等の滞納処分、国有資産等に対する交付金、特別とん譲与税の受入れ業務等に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、おおむね適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

税務課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
市税	個人市民税	4,629,400	4,873,906	2,588,126	2,285,780	55.9
	法人市民税	1,487,700	1,499,023	1,481,695	17,328	99.6
	固定資産税	8,975,500	9,311,226	6,266,886	3,044,340	69.8
	軽自動車税	212,401	220,059	210,342	9,717	99.0
	市たばこ税	471,000	295,707	295,707	0	62.8

	都市計画税	1, 147, 600	1, 167, 621	785, 056	382, 565	68. 4
小 計		16, 923, 601	17, 367, 542	11, 627, 812	5, 739, 730	68. 7
地方譲与税	特別とん譲与税	34, 000	33, 973	33, 973	0	99. 9
使用料及び手数料	総務費手数料	3, 110	2, 180	2, 150	30	69. 1
県支出金	総務費委託金	129, 000	45, 156	45, 156	0	35. 0
財産収入	財産売払収入	1	0	0	0	0. 0
諸収入	延滞金	7, 200	4, 352	4, 352	0	60. 4
	弁償金	2	2	2	0	100. 0
	雑入	398	12	12	0	3. 0
合 計		17, 097, 312	17, 453, 217	11, 713, 457	5, 739, 760	68. 5

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	税務総務費	8, 807	7, 746	1, 061	88. 0
	賦課徴収費	173, 082	119, 182	53, 900	68. 9
合 計		181, 889	126, 928	54, 961	69. 8

(注) 税務課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

固定資産評価等事務事業 委託料 26, 466 千円

市税収納事務事業 還付金等 74, 118 千円

などである。

(4) 財産管理

税務課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈市民課〉

戸籍・住民基本台帳関係に関する事務、印鑑登録に関する事務、マイナンバーカードに関する事務、中長期在留者、火葬埋葬許可、市民相談及び人権擁護委員、一般旅券発給に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が見受けられたが、注意したので記述を省略した。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

市民課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和4年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
使用料及び手数料	総務費手数料	21,078	11,634	11,367	267	53.9
国庫支出金	総務費国庫補助金	28,416	6,563	0	6,563	0.0
	総務費委託金	1,869	1,236	824	412	44.1
県支出金	総務費委託金	147	142	73	69	49.7
諸収入	雑入	42,818	3,721	3,689	32	8.6
合 計		94,328	23,296	15,953	7,343	16.9

収入済額の主なものは、

戸籍住民基本台帳関係手数料

11,367 千円

である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	戸籍住民基本台 帳費	99,623	48,463	51,160	48.6
合 計		99,623	48,463	51,160	48.6

(注) 市民課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

戸籍管理事業 委託料 10,384 千円

戸籍管理事業 使用料及び賃借料 8,510 千円

コンビニ交付事業 委託料 9,900 千円

などである。

(4) 財産管理

市民課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈会計課〉

現金の出納及び保管、公金の振替事務、支出負担行為の確認と支出命令の審査並びに決算の調製、マイナンバー、コンビニ収納、備品の管理、県証紙の受払保管に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

会計課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり、定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 入〉

令和４年１０月３１日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
諸収入	雑入	371	114	106	8	28.6
合 計		371	114	106	8	28.6

収入済額の雑入は、愛知県収入証紙売りさばき手数料である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	会計管理費	19,622	15,398	4,224	78.5
合 計		19,622	15,398	4,224	78.5

（注） 会計課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

歳入事務電算処理委託事業 委託料 11,236 千円

などである。

(4) 財産管理

会計課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈監査委員事務局〉

例月出納検査、決算審査、財政健全化判断比率等審査、定期監査、財政援助団体等監査、その他監査及び公平審査に関する事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 支出事務について

支出事務について、支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて予算執行状況(差引簿)、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

監査委員事務局の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりであり定期監査資料により関係職員の説明を求めて監査を行った。

一般会計

〈歳 出〉

令和4年10月31日現在(単位 千円・%)

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	一般管理費	444	6	438	1.4
	監査委員費	2,824	1,566	1,258	55.5
合 計		3,268	1,572	1,696	48.1

(注) 監査委員事務局の管理する予算について計上した。

(4) 財産管理

監査委員事務局が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。